

コンクリート用碎石粉試験

JIS A 5041（コンクリート用碎石粉）に基づく各種試験業務

近年、乾式で碎石・砕砂を製造する際に発生する石粉を原料として製造されるコンクリート用碎石粉が、処理費用の軽減・環境負荷低減などの面から注目されています。

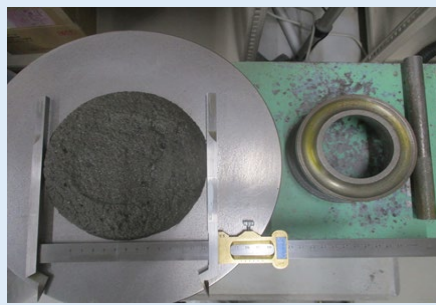
2019年のJIS A 5308（レディミクストコンクリート）改正により、混和材料にJIS A 5041（コンクリート用碎石粉）が追加されました。当機構では、150 μ mふるい残分試験やフロー値比試験をはじめとした、コンクリート用碎石粉の品質確認を行うための各種試験業務を幅広く実施しています。

【試験項目】

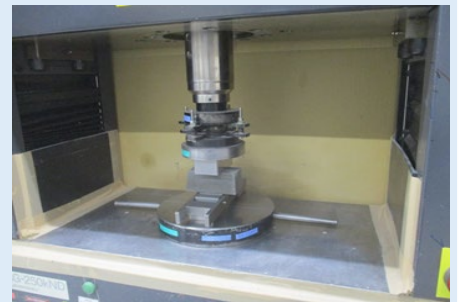
・ 150 μ mふるい残分試験



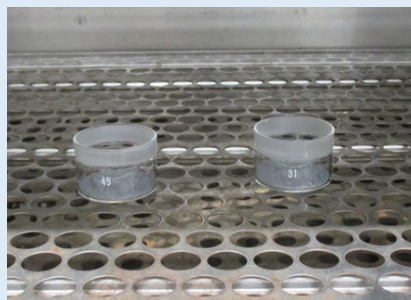
・ フロー値比試験



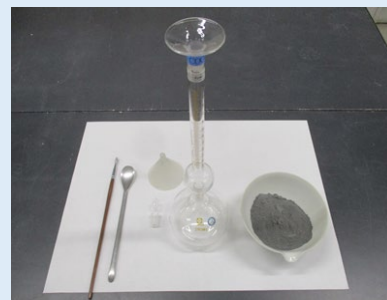
・ 活性度指数試験



・ 湿分試験（乾燥状況）



・ 密度試験（試料投入前）



【規定値】

・ 150 μ mふるい残分	5%以下
・ 湿分	1.0%以下

・ フロー値比	90%以上
・ 密度	2.5 g/cm ³

・ 活性度指数	60%
---------	-----

お問い合わせ先 <https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構 名古屋マテリアルテクノ試験所

〒481-0043 愛知県北名古屋市沖村沖浦39 TEL 0568-24-2204 / FAX 0568-24-1630 E-mail chubu-cstm@jqa.jp